

ラオスを感じよう!!

～ラオスの衣・食・住～

目的:ラオスの人々の生活について、興味・関心を高め、共通点や相違点を考えることで異文化を理解する態度を養う。

対象: 小学校全学年

時間: 2時間 (45分×2)

準備するもの: 授業1【サイコロトーキング用紙／ラオスで使われる物や写真／サイコロ(グループ数)／Powerpoint資料】
授業2【かるたシート／ネームペン／色鉛筆／スライド写真】


学習の流れ

時間(分)	学習者の活動	進め方とポイント
授業1 「ラオスへゴー!たくさんはなそうきづいたこと」		
導入 (7分)	<ul style="list-style-type: none"> ○これまでに学んできた世界の衣食住について振り返る。 ○今回はその中でも“ラオス”という国について深めて学んでいくことを知る。 ○本時のめあてを確認する。 ○サイコロトーキングのルールを確認する。 ※サイコロを振る順番を決めてサイコロふり, 当たった題1つにつき一人ひとり, 順番に答えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ※実物や写真と一緒にサイコロトーキングナンバーを置く。各グループの会話が聞こえないようにできるだけ離して置くようにする。 ・話し合い活動がし易い3～4人1組のグループをつくる。 ※必ずグループ全員の意見を聞いて, すずめる。
展開1 広げる (15分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ラオスの生活にかかせない物や写真を用いて, サイコロトーキング・モノ(フォト)ランゲージを行い, ラオスの人々の生活について想像する。 ○ラオスの人々の生活について想像したことをグループ毎に発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループに分かれて, サイコロトーキング・モノ(フォト)ランゲージをする。 ※“ラオスってどんな国だろう?”とイメージを広げるためのものなので, 1グループ3～4枚の写真に出会うと良い。
展開2 深める (20分)	<ul style="list-style-type: none"> ○Power point資料を使った, ラオスの自然や生活, 文化, 教育の紹介を通して, 私たちの生活との共通点や相違点を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ※教師の発表にならないように, 児童の疑問に応えながら紹介していく。
まとめ (3分)	<ul style="list-style-type: none"> ○全体で感想を伝え合う。 	
授業2 「ラオスのふしぎ～かるたづくり～」		
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○前時までの学習をスライド写真を使って振り返り, 初めて分かったことや不思議に感じたことをグループで話し合う。 ○本時のめあてを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ※分かったことや不思議に感じたことを具体的に話し合わせ, かるたの読み札を書きやすくする。
展開 (20分)	<ul style="list-style-type: none"> ○かるたの書き方を確認する。 ○ラオス紹介で特に心に残ったことをかるたにかく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かるたの絵札から描き, その絵にあった文を考える。 ※スライド写真と同じ(カードサイズに縮小した)ものを用意し, 一人ひとり違った内容になるようにする。
まとめ (20分)	<ul style="list-style-type: none"> ○作ったかるたをお互いに読み合ったり遊んだりして, 学んだことを振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> ※できたかるたを画用紙に印刷してグループ数づくり, 休み時間等も多くの児童が自由に楽しんで使えるようにする。

※実際の授業では、サイコロトキング用紙①を使用。実物に触れてモノランゲージを行った。


【サイコロトキング用紙①】

1. りょう手をあわせて「サバイディ」とあいさつしよう!

2. どんなあそび?


3. 2にもどる


4


5. どんなのりもの?


6. いっきにワーブ!!!
3すすむ

7


8. 10にジャンプ!

9. これはなににつかうのかな?


10. ちがうのな~におなじのな~に


11

12

13. どんな音かな?
なにでできているかな?



14

15. ラッキー♪
4すすむ

16. 13にもどる

17


18

19. これはなににつかうのかな?


20

21

22. ありゃ3もどる

23. はいてみよう!


※サイコロトキング②は、フォトランゲージとして活用できる。

【サイコロトキング用紙②】

1. りょう手をあわせて「サバイディ」とあいさつしよう!

2. なにかへんだぞ?


3. 2にもどる

4

5. よく見ると...


6. 子どもたちは。


7

8. 10にジャンプ!

9. 6じ! あさいち!


10. たくさんの人


11

12

13. 大人も子どもも。


14

15. ラッキー♪
4すすむ

16. 13にもどる

17

18

19. 道で
出会ったお兄さん


20

21

22. ありゃ3もどる

23. 家の中は...


NO	写真	解説
2		<p>場所: ビエンチャンから郊外へ移動中。車窓から撮影。</p> <p>場面: 8月、雨季の時期。大雨が降ると川が氾濫し、家まで水が押し寄せてくる。ラオス人にとっては毎年のことで、のんびり話をしたり釣りをしたりして楽しんでいる様子があちらこちらで見受けられる。</p>
5		<p>場所: ウドゥムサイ山岳民族アカ族の村へ移動中。休憩地点で撮影。</p> <p>場面: 村人の一般的な家の外の様子。茅葺屋根に、壁は木を組んだり木の皮を編んだりしたもので高床式の造りになっている。家の上には電線が張り巡らされ、柱にはパラボラアンテナが取り付けられている。</p>
23		<p>場面: 家の中の様子。居間には蛍光灯だけでなく、テレビや冷蔵庫があり、電気がしっかり通っている。</p>
6		<p>場所: 左) ルアンパパーン市内 右) ルアンパパーン酒造の村</p> <p>場面: 子どもたちは学校に通いながらも、売り子をしたり機織りをしたり、家のお手伝いをするのが日課となっている。義務教育化を掲げているが家のお手伝いや家が貧しい等の理由で辞めてしまう子もいて、低学力につながっている。</p>

9



場所:ルアンパパーン

場面:朝市の様子。路上に敷物を敷きたくさんの珍しい食材(果物や野菜の他にカエルや蜂の子、ネズミなどの小動物等)が並べられ、売られている。

10



場所:左)ビエンチャン 右)ルアンパパーン

場面:僧侶たちが町を練り歩き食べ物やお金等をもらう托鉢を行っている様子。日常生活のいたるところに仏教行事がしみ込んでいる信仰深い国ということがよくわかる。

13



場所:左)ウドゥムサイ 右)ビエンチャン

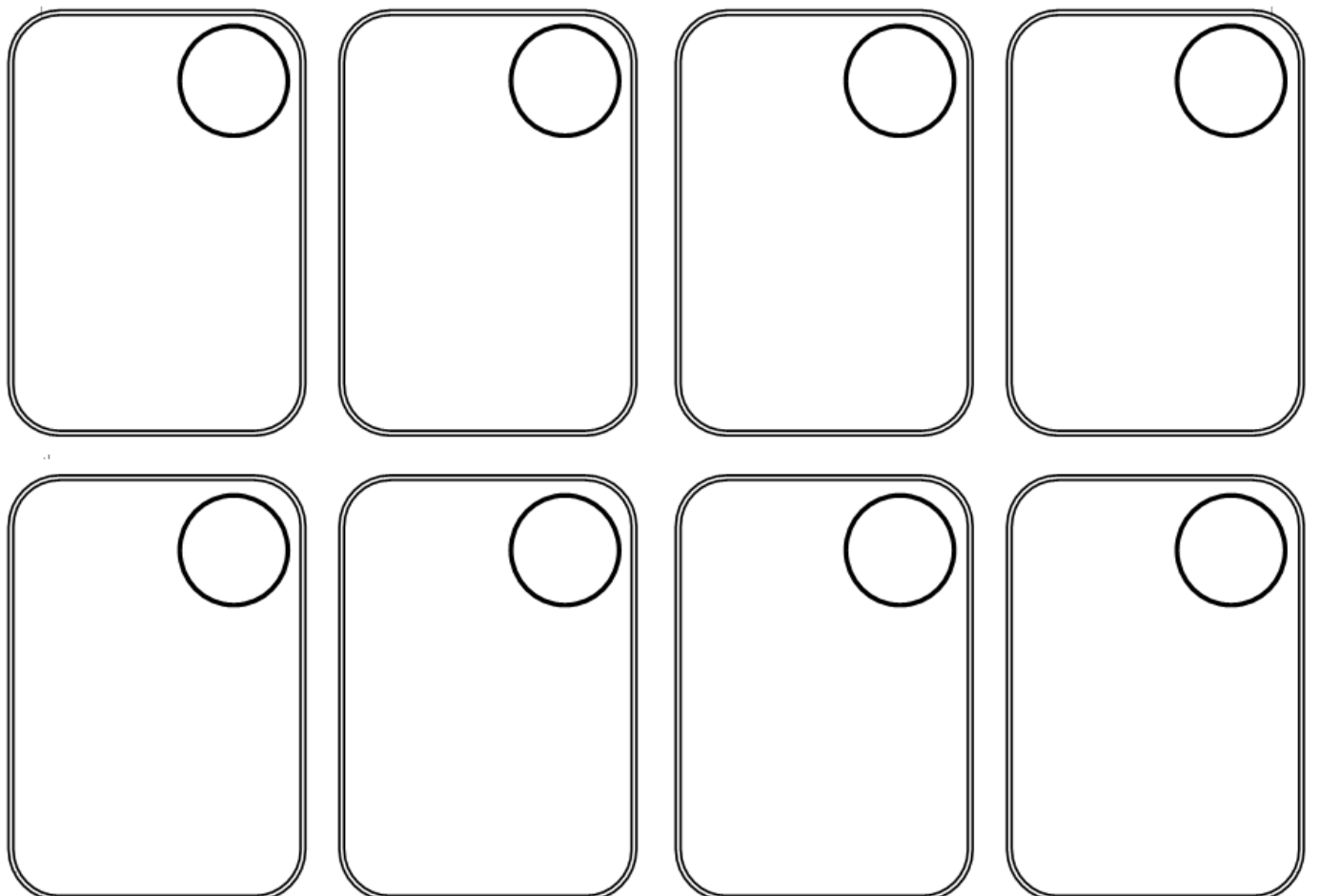
場面:町のあちこちで見かける民族衣装の「シン」を腰に巻く女性たち。仕事をするときや買い物に行くとき、また、大人だけでなく子ども服や学生服、企業の制服にもあり、日常生活において着用されている。

19



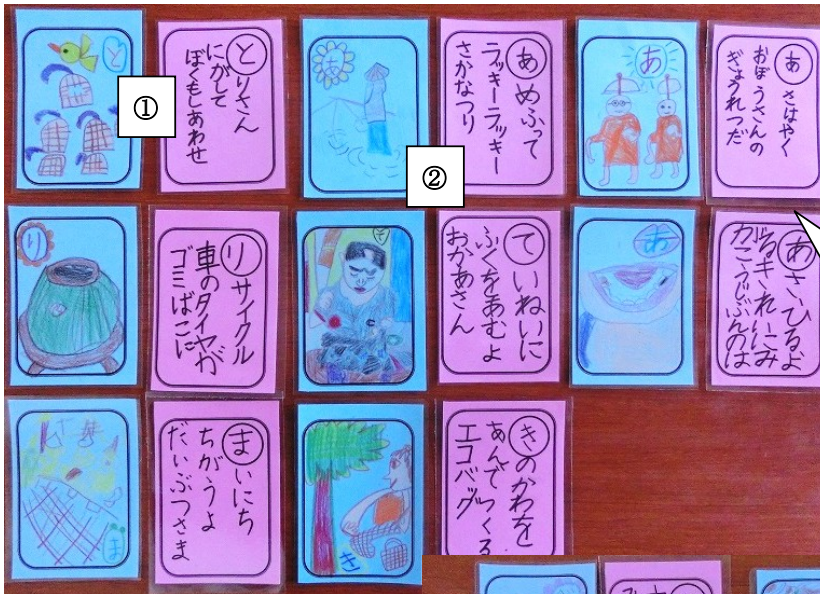
場所:ビエンチャン

場面:路上で朝食をとる人々の様子。彼らは持ち寄ったおかずをシェアして仲良く食べている。同じ風景は子どもたちの間でも見られ、幼いころから互いに分け合ったり助け合ったりして過ごしている。また、主に手食で、「カオニャオ」と呼ばれる蒸したもち米を主食としている。



児童作品

※色画用紙に印刷し、絵札と読み札をわかりやすくした。



ラオスの人々の 生活習慣・宗教

- ① 鳥かごとらわれている鳥を空へ放し、“得を積む”という面白い風習を描いている。
- ② 雨季の時期になると川が氾濫し、道が塞がれる日本では大変な災害だが、ラオス人はそんな中魚釣りを楽しんでいる。そんなラオス人の気質を描いている。

ラオスの 衣・食・住

- ③ 伝統的な民族衣装の“シン”を実際に手に取り試着し、サイズの調整が自由にできることや織り柄がきれいであることを表している。



- ④ 初めて出会う高床式の家。雨季の時期の町の様子と結びつけて考え、生活していく人の知恵も含め、描いている。

ラオスと日本の 共通点



ラオス人の 大切なもの

